デトロイト日本商工会月刊会報

Views

12
2016
Issue 273

JBSD・JSDウィメンズクラブ共催ジャパンフェスティバルレポート

ジャパンフェスティバルを終えて

秋の爽やかな一日となった10月2日（日）、今年もノバイ高校にてジャパンフェスティバルを開催しました。 恒例となりました茶の湯のデモンストレーションや書道のワークショップのほか、盆踊り、太鼓や剣道などのパフォーマンスも行なわれ、お祭りの定番、金魚すくいやヨーヨー釣り、割り箸射的も大盛況となりました。今年は、在デトロイト日本国総領事館のご協力により日本文化と和菓子のPRを目的とした「和菓子ワークショップ」も開催され、邦人に限らず現地の方々にも日本のお祭り・文化を存分に味わっていただけた様子でした。以下、当日の様子をいくつかご紹介いたします。

茶の湯

石州流、裏千家、表千家の3流派にて6回の茶の湯のデモンストレーションを行いました。たくさんの方がお越しになり、英語の解説に熱心に耳を傾け、お手前の所作に見入られ、日本の和菓子と抹茶を堪能されました。お褒め言葉をいただくことができ、茶の湯のおもてなしの心を感じ取っていただけた貴重なひと時となりました。 （担当：藤田）

書道

今年も書道ブースでは、たくさんのお客様にご体験いただきました。中学生から大人まで、24名のボランティアの皆様に支えられ、とても楽しい時間となりました。できあがった作品を笑顔で持ち帰るお客様の姿が印象的でした。体験だけでなく、展示されている作品の前で写真を撮られる方も多く、書道に関心をお持ちの方がたくさんおられることを感じました。 （担当：粂田）

ジム

ジムでは、五大湖太鼓センターの演奏、カンガルークラブ・有志メンバー・ソーランガールズの盆踊り、ミシガン沖縄県人会ちむぐくる会の演奏、デトロイト剣道道場の稽古と試合の披露、ミシガン大学日本学生会のソーラン節の踊り、ソーランガールズの踊りを披露していただきました。幅広い世代によるパフォーマンスは、たくさんの観客を呼び、盛況のうちに終えることができました。 （担当：前田）

和菓子ワークショップ

日本文化と和菓子のPRを目的とした同ワークショップでは、洋菓子との違いや日本の四季を表現する和菓子の文化的側面などを紹介。その後、中野公邸料理人による電子レンジを使用した苺大福づくりを、来場者の皆様にも実際に体験していただきました。各回50人を定員としたセッションは2回とも立ち見が出るほどの大盛況となり、会場は手作り苺大福を頬張る参加者の笑顔で溢れました。

（担当：デトロイト総領事館）

私たち運営委員にとっても、ジャパンフェスティバルという大きなイベントで日本文化を伝えるお手伝いをさせていただけたことはとても貴重な経験となりました。そして、改めて日本文化の素晴らしさを実感した一日でもありました。このような盛大なイベントを開催できましたのも、在デトロイト日本国領事館、滋賀県、ノバイ市、ノバイ教育委員会、日米協会のご協力と、たくさんのボランティアの方々のサポートがあってのことと感謝しております。ご協力くださいました皆さま、本当にありがとうございました。心より厚くお礼申し上げます。

（JSDウィメンズクラブ運営委員一同）

ジャパンフェスティバル写真集：続5ページ

今月のViews

在デトロイト日本国総領事館提供によるトピックス ... 2
リレー随筆：冬は南国でダイビング！ ... 3
メキシコセミナー ... 4
米国・メキシコビザセミナー報告 ... 4
ジャパンフェスティバル写真集 ... 5
知ってる!? ミシガンおいしい豆知識 ... 5
JBSD 基金：留学生からの手紙 ... 6
デトロイトりんご会補習授業校 講師募集中！ ... 7
イベント情報 ... 7
編集委員の独り言 ... 7
今後のJBSD 行事予定 ... 8
事務局長だより ... 8

デトロイト日本商工会（JBSD）連絡先：デトロイト日本商工会に関するご意見、ご要望等は右記までご連絡ください。 T: 248 355 4899 F: 248 355 5799 jbsdmich@jbsd.org www.jbsd.org

© 2016 JBSD. All rights reserved. 12-16 Designed by JT&D. Opinions expressed here are those of the authors and do not necessarily reflect those of the JBSD.

在デトロイト日本国総領事館提供によるトピックス

田川順照氏外務大臣表彰授与レセプション

田川氏と総領事

10月22日（土）、総領事公邸にて平成28年度外務大臣表彰授与式を開催しました。外務大臣表彰は、日本と諸外国との友好親善関係の増進に特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動への一層の理解と支持を広めることを目的としています。今年度表彰された個人142名、31団体（うち国内在住受賞者は個人25名、7団体。海外在住受賞者は117名、24団体。）のうち、ミシガン州在住の田川順照（たがわよしてる）氏が「米国における剣道の普及」の功績によりこの栄誉ある賞を受賞しました。

田川氏は1975年に剣道の普及を目的に全日本剣道道場連盟より米国に派遣されて以来、デトロイト剣道道場の設立、毎年の剣道大会の開催と著名な剣道家の米国招へい、さらに第15回剣道世界選手権アメリカチーム強化委員長を務めるなど、米国における剣道文化の普及に尽力され、ご自身も今年5月に剣道界最高位である剣道範士の称号を受けるなど弛まぬ努力を続けて来られ、現在は全米剣道連盟会長及び国際剣道連盟副会長としてご活躍されています。

表彰式で「今後も礼節を重んじる日本の剣道文化を米国に広めたい」と抱負を語って下さった田川先生の長年にわたる努力に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

YOUMACON 2016

総領事賞を受賞したコスプレイヤー

11月3日～6日にかけて、デトロイトダウンタウンにて毎年約2万人が集結するアニメ・ゲームコンベンションYoumacon（ヨウマコン）が開催され、会場のマリオットホテルとCoboセンターはお気に入りのキャラクターに扮した来場者たちで大変賑わいました。今年で12回目を数えるYoumacon会場では、各種コンテストや米国版アニメ声優との交流会、アニメやゲームに関するパネルディスカッションなどが催され、メイドカフェも人気を博していました。

今回当館からは職員が日本文化紹介パネルを出展したほか、Youmaconコスプレ・コンテストに和田総領事が審査員として参加しました。ジブリからセーラームーンまで、参加者の皆さんが手間暇掛けて製作した様々な自慢のコスチュームを審査した結果、総領事賞は映画『ハウルの動く城』より「変身したハウル」のコスチュームを製作した女性に贈呈されました！

ここデトロイトでも日本のポップカルチャーがこれだけ広く受け入れられている様子を目の当たりにし、当館としても大変嬉しく思います。

■ お知らせ ■

Facebook

Facebookで、当館の活動紹介のほか、日本関連情報やミシガン/オハイオ州の耳寄り情報も発信していますので、是非「いいね！」をお願い致します。

Facebook ページ: **www.facebook.com/cgj.detroit**

メールマガジン

在留邦人の皆様に有益と思われる情報や各種お知らせをメールでお送りするメールマガジンを配信していますので、是非ご登録ください。

詳細: **www.detroit.us.emb-japan.go.jp/jp/newsletter**

海外旅行や海外出張される場合は、是非、「たびレジ」に登録を!!

旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。

詳細: **www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg**

222回 リレー随筆

冬は南国でダイビング！

Hitachi America, Ltd.
木戸（きど） 覚史（さとし）

2015年4月に赴任し、1年半が経ちました。昨年迎えた最初の冬は暖冬のおかげで無事に過ごすことができましたが、2度目の冬も乗り切ることができるか不安を覚えながら冬支度をしている最中です。夏はとても過ごしやすいミシガンですが、冬はやることが限られてしまって困りますね。みなさんは何をしてお過ごしでしょうか？ 昨年は日本人テニスサークルに参加、その他、ミシガンの雪山（というより雪の丘）でスノーボードをして週末を過ごしました。でもそれだけでは長いミシガンの冬をやり過ごすことができず。そんな中、一番のリフレッシュになったのはメキシコ・カンクンで過ごした10日間のダイビングの旅でした。

大学時代の友人に誘われてダイビングのライセンスを取得したのが2年前のゴールデンウィーク。私は泳ぐのが苦手で、プールに入るだけでもイヤなのに海の中に潜るのはありえない！ と断りましたが、何度もしつこい友人の誘いに仕方なくライセンスを取ることに。実際にやってみると案外平気で、自由に海の中を漂う浮遊感や、カラフルな魚たちとの出会い、陸とは全く違う海中の景色など、普段味わえない“非日常感”にすっかりと魅了されました。

ライセンス取得後も定期的に伊東へ行き、新しくできたダイビング仲間と沖縄に遠征するなど周りにもダイビングが趣味だ、と言うようになってから間もなくミシガンへの赴任となりました。世界中のダイビングスポットに興味を持ち始めた頃だったので、赴任前からカリブ海を潜ることを楽しみにしていました。

赴任準備と並行してカリブ海のダイブスポットを調べ、すぐにダイビングのメッカとして出てきたのがメキシコのカンクンエリアです。このエリアがダイビングのメッカと言われるのは、ダイバーにとって憧れの場所がこのエリアに2つあるためです。1つは神秘の泉と言われるセノーテ、もう1つはコスメルでのドリフトダイビングです。

セノーテは「死ぬまでに見たい絶景」といった内容の企画で日本のテレビでもよく取り上げられているのでご存知の方も多いと思います。シュノーケリングというオプションもありますが、ダイビングで水中から見る“光のカーテン”は格別です。水の中にいるとは思えないほどの視界の良さと、天井から指す太陽が…と説明できれば良いですが、これは百聞は一見にしかず。光のカーテンだけでなく、淡水と海水が混じった場所で発生するハロックライン、大小さまざまな鍾乳石など、セノーテによって多彩な見所があるのが特徴です。セノーテは全部で6千箇所あると言われていて、そのうちよくダイビングされているもので数十箇所あります。それらを回ってお気に入りのセノーテを見つけるのも楽しみの一つです。

コスメルでのドリフトダイビングもまた最高の体験です。コスメルは島自体が海風を遮るため、島の西側は一年を通して波が穏やかでダイビングに適しています。少し沖に出ると大きなドロップオフ（海中の崖）があり、ドロップオフに沿った海流にただ身を任せるだけで海中を散歩できます。散歩というよりは、ドリフトという言葉の意味の通り、青く透明な海の中を“飛んでいる”と言ったほうが正しいでしょう。また浅瀬に行けばサメ（おとなしい種類）、エイ、ウミガメ、コスメル固有のものも含め数多くの熱帯魚を見ながらリラックスした時間を過ごすことができます。ジャック・クストーというレジャーダイビングの先駆者が、世界で最もダイビングを楽しめる場所の1つと言ったのも納得です。またコスメルには小さな日本人宿があり、ここに宿泊するとお得な値段で大量の伊勢えびが食べられるので、独身やカップルにはとてもオススメです。

Cenote Tajma-Ha

他にもカリブ海周辺には世界的なダイブスポットが数多くあり、次はどこに行こうかと南国の海に思いを巡らせるのもまた、冬の楽しみの一つかもしれません。

あまりイメージにないですが、実はミシガンにもダイブスポットはあります。かつて五大湖で活躍した運搬船が難破した場所で、沈船の探検をするそうです。淡水のため木造船も鉄船も腐食せずに保存状態が良く、沈船ダイビングとしては世界有数の名所とのこと。シーズンは水温が高くなる夏に限られてしまいますが、来年は五大湖でのダイビングにもチャレンジしてみたいと思います。

新年1月号のバトンはSanyo Corporation of Americaの太田さんにお渡しします。それではみなさま、素敵なホリデーシーズンをお過ごしください！

Cozumel Santa Rosa Wall

JBSD イベント報告

JBSD 商工部会・JETRO シカゴ共催

メキシコセミナー

去る10月5日(水)、ジェトロ・シカゴ事務所との共催にて「メキシコセミナー 2016～メキシコの経済概況と原産地規則の基礎およびメキシコでの雇用とリスクマネジメントについて～」を開催した。第一部では、ジェトロ・メキシコ事務所の中島伸浩氏よりメキシコ政治・経済概況に加えて原産地規則の基礎を解説していただいた。第二部では、メキシコにて人材紹介業を営むTOP Españolメキシコシティ・オフィスマネージャーの冨田陽祐氏、レオン・オフィスマネージャーの神代孝通氏より「メキシコでの雇用とリスクマネジメント、人材育成」と題して現地での雇用や人材育成に関しての講演をしていただいた。

本セミナーに関するお問合せは下記まで。
渡邉 尚之・スティーブンソン 直子・JETRO Chicago・Tel: 312-832-6000

第一部
メキシコ経済概況と原産地規則の基礎

1. 政治経済概況
2. エネルギー状況
3. メキシコにおける自動車生産予測
4. メキシコにおける進出日系企業
5. 原産地規則の基礎

第二部
メキシコでの雇用とリスクマネジメント

1. メキシコの労働法について
2. 日系企業における福利厚生
3. メキシコでの雇用―人材育成、面接でのポイント、解雇時の注意点等
4. マネジメントに要求される条件
5. メキシコの人材マーケット
6. メキシコの日系企業分布、業界
7. ポジションと地域による賃金比較

商工部会主催

米国・メキシコビザセミナー報告

10月27日(木) フラゴメン事務所ニューヨークオフィスの荒木信太郎弁護士と、同事務所メキシコオフィスのミゲル・ヒメネスシニアマネージャー及びセルジオ・フアレス弁護士を講師に招き、標記セミナーを開催しました。

まず、米国移民法について移民局と米国大使館における2016年の動向の解説と大統領戦後の予想に関し話がありました。過去2年、立法府であるアメリカ議会は移民法に関する主要な法律を制定しておらず、今年発生した変更は既存規則の変更や判例に基づく新たな法規の制定という、行政府による小手先的な変更に終始しています。その中で、大きな変更点とし挙げられるのが、STEM分野卒業生のOptional Practical Trainingの期間をこれまでの17ヶ月から24ヶ月延長できる規則の制定がなされたことと、一定条件を満たすH-4保持者の就労許可の取得が可能となった2点でしょう。また、大統領選の影響については、法律を制定するのは議会の役目であり、過去2年間共和党が議会上下両院で多数を占めているにも関わらず主要な法律を通すことができていない現実に触れ、議員は移民問題に対し党の枠組みで動くわけではないため、どちらの候補が当選しても議会が主要な法案を通すことは容易でないことが説明されました。また、在日米国大使館・領事館の動向として、ここ1年ほどでEビザ申請やブランケットLビザ申請に対する却下が増加していることに触れ、適切なビザの選択と共に、面接申請において自らのビザ適格性を英語で説明することが重要になっているという注意喚起がありました。

一方、メキシコの就労ビザについて、システムの枠組みが説明された後、新たに進出する企業が就労ビザを申請する上で最初に行う企業登録申請の説明があり、必要要件や書類、注意点の説明がありました。そして、企業登録は毎年の維持が必要であり、住所など変更があった際には必ず届け出ることの重要性が指摘されています。また、社員のビザ申請に関し、日本人はビザなし渡航が可能であること、ビザなし渡航滞在中は就労行為に従事できることが説明され、また具体的なビザ手続きに関し詳しい説明がありました。更に、ヒメネスシニアマネージャーからは、企業に対する事後監査が増加しており、多くの企業は少なくとも1年に一度は監査を受ける覚悟をしておくこと、その際はビザを取得した社員に関する情報の提供を求められる可能性も高いため、企業への注意喚起と準備の重要性の指摘がありました。

本セミナーに関するお問合せは下記まで。
荒木 信太郎
Fragomen, Del Rey, Bernsen & Loewy, LLP
Tel: 212-688-8555
E-mail: saraki@fragomen.com

祭 ジャパンフェスティバル写真集

豆 知ってる!? おいしい ミシガン豆知識

大のイタ飯ファンである私にとって、ミシガンの生活は正直大変惨めなものでした。後に自分の無知さ加減に気づくまでは。ここにも、本場イタ飯を口にできるレストランが存在するんです。控えめに、隠れるが如く。

ロチェスターの市街地から北に5分の小さなショッピングセンター内にひっそり構える「シルバースプーン」も、その一つ。食にうるさいイタリア人数名が、自分と家族、友人のために故郷の味を楽しむ場としてこっそりと開いたレストランです。

私のお気に入りは、前菜でとるパスタの盛り合わせ。ポルチーニ茸のクリームソース仕立てのCavatelli（貝殻形のパスタ）、ニンニクの軽く効いたトマトソースにイタリアンソーセージがブレンドされたStrozzapreti（ねじれパスタ）、そして黒トリュフとチーズのラビオリが、どれもアルデンテで準備されます。量も控えめで、飽きることのない一皿です。

ホタテの貝柱、ムール貝、アサリの旨味が凝縮されたシーフードスープもおすすめです。唐辛子とニンニクの風味が効いたトマトベースのスープですが、あっさりとしていて具の味が引き立っています。

そして、とっておきの定番はTurbot（イシビラメ）のグリル。香り高いオレガノとオリーブオイルで芳ばしく焼き上げられたイシビラメに、ケッパーの風味が程よくのったトマトソースが合わせられています。味付けは大変素朴でシンプルですが、新鮮な素材がよく活かされており、私が数名でこのレストランを訪れる際にはほとんど毎度と言っていいほどオーダーする一品です。一尾をテーブル横でさばいて皿に盛りつけてくれるので、それを2～3名でシェアするのがベスト。ご飯のおかずにぴったりですが、残念ながらメニューにご飯はありませんので、パンで我慢しています。

何を口にしてもオーナーのこだわりが感じられます。妥協をしない、媚びない、アメリカナイズされていない。イタリアで口にする本場のイタリアンと変わらない味を楽しむことができます。

おすすめの穴場です。お店のサインは無いも同然。お見逃し無きようご注意を。

投稿者：鵜野　克俊
HIROTEC AMERICA, INC.

JBSD基金 スカラシップ受賞者エッセイ

「YFU日本交換留学プログラムを終えて」

JBSD基金では、1992年の基金設立以来、会員の皆様から頂戴したご寄付をスカラシップやグラントとして毎年様々なかたちで地元団体、教育機関、学生などへ供与し、当地コミュニティに貢献しています。今回は、当基金のスカラシップを受け、今夏日本での6週間に渡る留学を終えた学生よりお礼のエッセイが届きましたのでご紹介します。

A month after my exchange, it still seems unreal. It seemed unreal to me when I first got the email from YFU saying that I had won the JBSD scholarship. It seemed unreal to me when I was putting my bags into the car at three in the morning to go to the airport. It seemed unreal all the way through California, all the way through Tokyo and right until the moment before I stepped out of the train to greet my host family.

Getting ready for the exchange interesting. I wasn't nervous or stressed (I can't say the same for my parents), but if I could describe exactly what I felt for those 2-3 months before departure, I would say I felt dazed. I found it hard to believe that I was actually going to leave American culture and the English language all together and stay alone in another country for 6 weeks. I would constantly be caught off guard by my peers asking whether I had finished packing, what I was doing about gifts, and if I would get them a gift. My attitude started to change a little in California, especially when it hit me that I was going to do this without my parents. By the time I was on the bullet train to Nagoya, my attitude had dramatically changed from denial to hyper-awareness. The fact that I was sitting on a train with the Japanese language and culture surrounding me was quite sobering.

I liked my host family from the moment I met them. That probably sounds very obvious, but I really did. To elaborate: I had heard a lot of stories about their last day with their host family from YFU staff and alumni, and almost all of them had tearful goodbyes. It might sound strange, but I kind of hoped that my family would bid me a tearful goodbye too. To me, that indicated that I had had a deep connection with them, and in a larger sense, that my exchange was successful. And just on my second day with them, I knew that I would be crying my eyes on my last day without a doubt.

My host family and I got along extremely well. I had a special connection with all of them, for example, me and my host sister Ayana shared a common sense of humor, a common sense of fashion, and a love for eating. With my mom, it was our evening walks with Fuku, my host dog. I always went to my host dad with questions about culture and history, and thoroughly enjoyed his wisdom and insight on those topics. Me and my host brother (who reminded me a lot of my own older brother) bonded over our English conversations. My other host sister, Yukina, loved Harry Potter just as much as I did. My host family treated me like I was family right from the first day, and I wouldn't have had it any other way.

My Host Family

It was a little hard to make friends at school, mostly because of the language barrier (as well as the fact that I'm a shy person), but it got better after I started clubs. Besides that, my exchange experience was pretty much ideal. My host family never gave me a chance to feel homesick, and I never felt like I was missing anything back home. I am most grateful for that.

I sincerely thank Youth for Understanding and the Japan Business Society of Detroit for this opportunity. They gave me the chance to experience a new culture, new people, a new family, and so much more. Without their help and phenomenal support, I would probably still be wondering what life in Japan would be like.

Deeya Chaturvedi

Art Club

Class 2-100, Showa High School

Fuku

Camping in Nagano Prefecture

Universal Studios, Osaka

※ **YFU (Youth for Understanding):** YFU 国際交流財団は、1951年に米国にて設立され、世界中の高校生の交換留学を支援する。

イベント情報

注：掲載のイベント情報に関しては、内容が変更される場合がありますので、必ずイベント主催者に確認して下さい。
また、掲載している内容に関し、いかなるトラブルが生じても、JBSDは一切責任を負いませんので予めご了承下さい。

特別イベント

ヘンリー・フォード博物館 ホリデー
Santa's Arctic Landing
～12月24日（土）まで
月－金：　10:00am–4:00pm
土・日：　9:30am–5:00pm
料金：　大人（12–61歳）$21
シニア（62歳以上）$19
ユース（3–11歳）$15.75
子供（4歳以下）無料
駐車$6/台
問合わせ：313-982-6001
www.thehenryford.org
サンタにも会えるほか、巨大クリスマスツリーや列車のデコレーションなど館内はクリスマス一色。

グリーンフィールドビレッジ ホリデーナイト
Holiday Nights in Greenfield Village
Greenfield Village, Dearborn
12月2日（金）–4日（日）
12月9日（金）–11日（日）
12月16日（金）–18日（日）
12月20日（火）–23日（金）
12月26日（月）–30日（金）
6:30pm–10:00pm
料金：　大人（12–61歳）$26
シニア（62歳以上）$23.50
ユース（3–11歳）$19.50
2歳以下無料
駐車$6/台
問合わせ：313-982-6001
www.thehenryford.org
クリスマスカードの中に迷い込んだかのような園内はキャンドルが灯され、サンタやトナカイにも会える。アイススケートリンクも設置されているほかフィナーレには花火も。

ホリデーウォーク＠メドウ・ブルック・ホール
Holiday Walk at Meadow Brook Hall
Meadow Brook Hall, Rochester
～12月22日（木）まで
11:00am–5:00pm
（18日–21日は、5:00pm–9:00pm のイブニング・ツアーも）
料金：　大人 $20・17歳以下 $5
問合わせ：248-364-6200
www.meadowbrookhall.org
自動車生産会社DodgeBrothersの創設者ジョン・ダッジの元妻マチルダ・ダッジが後に建てたチューダー様式の大邸宅。この時期はクリスマスの装飾が施され豪華ホリデー邸宅ツアーが人気。

ホリデー・ステージ

アナーバー・シンフォニー・オーケストラ ホリデー・ポップコンサート
Ann Arbor Symphony Orchestra Holiday Pops Concert
Hill Auditorium, Ann Arbor
12月9日（金）8:00pm
料金：　$10–$47
問合わせ：734-994-4801
www.a2so.com

マンハイム・スチームローラー・クリスマス
Mannheim Steamroller Christmas
Fox Theatre, Detroit
12月16日（金）7:30pm
料金：　$30–$90
問合わせ：313-471-6611
http://olympiaentertainment.com

デトロイト・シンフォニー・オーケストラ ホリデーコンサート
Home for the Holidays
Detroit Symphony Orchestra, Detroit
12月16日（金）–18日（日）
金：　10:45am・8:00pm
土：　3:00pm・8:00pm
日：　3:00pm・7:00pm
料金：　$19–$115
問合わせ：313-576-5111
www.detroitsymphony.com

The Nutcracker
バレエ『くるみ割り人形』
～欧米ではバレエ『くるみ割り人形』観劇はホリデーシーズンの定番。デトロイト近郊でもこの季節多くのバレエ団が公演します。ご家族で楽しんでみてはいかがでしょうか～

ロシア・クラシックバレエ・アカデミー
The Academy of Russian Classical Ballet（ARCB）

- Brighton Center for The Performing Arts, Brighton High School
  12月3日（土）6:30pm
  チケット：810-299-4130
- Michigan Theater, Ann Arbor
  12月10日（土）7:00pm
  チケット：ticketmaster.com

問合わせ：www.russianclassicalballet.com/events

ローズ・マリー・フロイド コンテンポラリーシビックバレエ
Rose Marie Floyd Contemporary Civic Ballet
Clawson High School Auditorium, Clawson
12月17日（土）7:30pm
12月18日（日）2:00pm
料金：　前売り大人（15歳以上）$17
シニア（62歳以上）$15
子供$12
問合わせ：248-546-7484
www.rosemariefloyd.com

モスクワバレエ団グレイトロシアン
Moscow Ballet's Great Russian Nutcracker
Fox Theater, Detroit
12月18日（日）12:00pm・4:00pm・8:00pm
料金：　$30–
問合わせ：800-745-3000
http://olympiaentertainment.com

編集委員の独り言

先日人間ドックを受診したところ、産業医から悪玉コレステロールが基準値を超えかつ善玉コレステロールが減少傾向のため注意が必要ですとの指摘を受けた。今までコレステロールのことなど気にしたことがなかったが、これもアメリカ生活の影響か？と思い、早速ネットで調べてみる。

悪玉コレステロール（以下、LDL）は肝臓で生成され、血流で全身に送られ有効活用されるが、過剰になると動脈の壁に入り動脈硬化の原因となるとのこと。一方、善玉コレステロール（以下、HDL）は小腸等で生成され、動脈に詰まったLDLを引き抜いて肝臓に回収する役割を果たすという。結構まずいと感じながら原因を見てみると、動物性脂肪に偏った食生活や運動不足だとのこと。やはり思い当たることばかりであった。改善の方策は食生活を肉や乳製品主体から青魚、海草、豆類主体に変えると共に毎日有酸素運動を心がけることとのことだが、これから長い冬を迎え、更に体内に脂肪を溜め込みやすい時期になることを考えると、かなりハードルが高い。来年の今頃は一向に改善しない結果を手に反省している姿が容易に想像される。　Y.T.

デトロイトりんご会補習授業校 **講師募集中！**

デトロイトりんご会補習授業校では、明るく元気で子供大好き、やる気溢れる講師を募集しています。
詳細は**www.jsd.org/teacherwanted**をご覧ください。
※QRコード読み取り可能な携帯電話で左記コードを読み取ると
りんご会ウェブサイトへジャンプします

Japan Business Society of Detroit
3000 Town Center, Suite 606
Southfield, MI 48075-1175

家族で読むViews

今月のトピック

- ジャパンフェスティバルを終えて 1
- リレー随筆：冬は南国でダイビング！ 3
- 知ってる!? ミシガンおいしい豆知識 5
- 留学生からの手紙 6

Views views@jbsd.org(編集部)

Views 関連連絡先： 皆様からのご意見、ご感想をお待ちしていますのでお気軽にお寄せ下さい。
投稿も大歓迎です。

www.jbsd.orgでもViewsをご覧いただけます。

今後のJBSD行事予定

December 12月

商工部会・PWC共催
日本人駐在員の為の米国個人所得税の基本講座セミナー
日　時：12月7日（水）
　　2:00pm–4:00pm（受付1:30pm）
場　所：Holiday Inn Livonia
料　金：無料

商工部会・JETRO共催
ビジネスセミナー
「米国における販売マーケティング戦略に役立つ競合製品の扱い方と知財ノウハウ」
日　時：12月8日（木）
　　2:00pm–4:00pm（受付1:30pm）
場　所：Novi Civic Center
料　金：無料

Detroit Red Wings 公式戦観戦バスツアー
日　時：12月13日（火）
場　所：Joe Louis Arena

2017年JBSD新年会
日　時：1月29日（日）12:30pm–4:00pm
場　所：Suburban Collection Showplace
参加対象：JBSD法人会員社員・個人会員・会員家族と会員同伴者
料　金：$65（21歳以上）/ $55（21歳未満）
　　チャイルドケア無料（定員50名）
第1次申込締め切り：12月23日（金）

問合せ先：JBSD事務局 248-355-4899まで

Views電子配信化決定のおしらせ

2016年1月号より月刊会報誌Viewsは冊子での配布は廃止され、会員の皆様へはEメールにてリンクをお届けしています。フルカラーとなった新しいViewsを今後もお楽しみください。電子配信がご利用できない方に限り代替の配布手段を検討いたしますので、JBSD事務局までご連絡をお願い申し上げます。

事務局長だより

先に会員各位にお知らせ致しましたとおり、10月15日からミシガン大学美術館において、「Japanese Prints of Kabuki Theater」展が開催されています。展示されている作品は、同館が所有する歌舞伎役者を中心とした版画絵で、約90点が2階のAlfred Taubman Galleryにおいて一般公開されています。江戸時代の版画絵は、17世紀から19世紀終わり頃まで多く製作されていた日本を代表する美術のひとつで、19世紀のヨーロッパにも大きな影響を与えました。現在、デトロイト美術館の印象派絵画52点が東京で公開されていますが、代表的な画家の一人であるフィンセント・ファン・ゴッホも大きな影響を受けた作品を残しています。

筆者は同版画展へ10月末の日曜日に行ったのですが、日本人以上にアメリカ人の入場者を多くお見かけし、関心の高さを実感しました。版画絵について知識を持ち合わせていない筆者ですが、長い時を経ても衰えることのない鮮やかな色彩の役者絵に感動し、このような美術を生み出し発達させ、あの時代に遠く離れた海外でも認められ、影響を与えた江戸文化の凄さにも感動しました。展示は来年1月29日まで行われていますので、皆様も是非ご覧ください。

来年11月にはデトロイト美術館に日本ギャラリーがオープンする予定で、JBSDも関係各位のご協力を仰ぎながら日本文化紹介イベントの企画を進めています。時代と国は異なりますが、多くのアメリカの方々に日本を好きになっていただけるように、素晴らしい日本の文化をご紹介していければと思います。